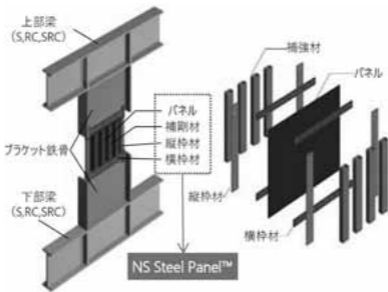


NS Steel Panel™ 日鉄エンジニアリング (株)

NS Steel Panel™はせん断力を負担する鋼製間柱型制振ダンパー・耐震部材です。パネルを角形鋼管によって補剛することで全体座屈を防ぎ、地震時にはせん断降伏し安定した履歴性状及び繰り返し性能を発揮します。ブレース材に比べて設置計画の自由度が高く、新築や耐震補強、S造又はRC造、SRC造の建物へ適用が可能です。本製品は日本建築センターによる評定を取得しています。



タイプ		制振タイプ	耐震タイプ
		<ul style="list-style-type: none"> ●塑性履歴により、エネルギーを吸収。 ●繰り返し耐久性に優れ、履歴は安定。 ●時刻歴応答解析、付加制振に対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ●BAランク材としてDs値低減。
構成部品	パネル	BT-LYP245E, BT-LYP235E, BT-LYP225	SN490B, SN400B
	補鋼材	STKR400, BCR295	
	縦・横枠材	SN490B	
降伏せん断耐力		250~1000kN@250kN	500~1250kN@250kN
限界変形角		3%	2%
設計用履歴モデル	【トリリニア型】	<p> K : 初期剛性 K_y : 第二剛性 K_{yB} : 第三剛性 Y_{yC} : 限界変形角 Q_y : 降伏せん断耐力 Q_{yB} : 第二折れ点 Q_{yC} : 最大せん断耐力 </p>	<p> K : 初期剛性 K_y : 降伏せん断耐力 Q_{max} : 最大せん断耐力 Y_{ymax} : 限界変形角 Q_u : 保有耐力接合用せん断耐力(Q_{max}×1.2) </p>
	【バイリニア型】	<p>※周辺部材の設計はQ_{max}で行って下さい。</p>	<p>※周辺部材の設計はQ_{max}で行って下さい。</p>

- 接合部は、高力ボルトによるボルト接合（SHTB又はF10T）を標準としております。
- 塗装仕様は、一般さび止めペイントを標準としています。外部露出仕様につきましては、個別にご相談ください。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。